

平成28年県の施策に関する県民意識調査結果(概要)

■調査の概要■

1 調査の目的

「いわて県民計画」に基づいて実施する県の施策について、県民がどの程度の重要性を感じ、現在の状況にどの程度満足しているか等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき施策の方向性等を明らかにすることを目的とする。

2 調査の概要

- ① 調査対象 県内に居住する20歳以上の男女
- ② 調査対象者数 5,000人
- ③ 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出
- ④ 調査方法 設問票によるアンケート調査（郵送法）
- ⑤ 調査時期 平成28年1～2月
- ⑥ 調査項目
 - ア 生活全般の満足度
 - イ 「いわて県民計画」の7つの政策に関連する46項目に係る重要度、満足度について
 - ウ 「いわて県民計画」の進め方等についての意見（「幸福度」）
- ⑦ 有効回収率 71.5%（3,576人／5,000人）
- ⑧ 回答者の属性

【男女別】	回答者数	割合
男性	1,480	(41.4)
女性	1,929	(53.9)
不明	167	(4.7)

【年齢別】	回答者数	割合
20～29歳	209	(5.8)
30～39歳	372	(10.4)
40～49歳	497	(13.9)
50～59歳	617	(17.3)
60～69歳	811	(22.7)
70歳以上	904	(25.3)
不明	166	(4.6)

【居住地別】	回答者数	割合
県央広域振興圏	1,014	(28.3)
県南広域振興圏	1,065	(29.8)
沿岸広域振興圏	890	(24.9)
県北広域振興圏	607	(17.0)

【職業別】	回答者数	割合
自営業主	295	(8.2)
家族従業者	147	(4.1)
会社役員・団体役員	198	(5.5)
常用雇用者	938	(26.2)
臨時雇用者	403	(11.3)
学生	24	(0.7)
専業主婦(主夫)	435	(12.2)
無職	822	(23.0)
その他	125	(3.5)
不明	189	(5.3)

()内は%

3 用語の解説

重要度(平均)：「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

満足度(平均)：「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

ニーズ度： 重要度(平均)－満足度(平均)

4 その他

本調査結果は、下記の調査統計課ホームページからダウンロードできます。

<http://www3.pref.iwate.jp/webdb/view/outside/s14Tokei/top.html>

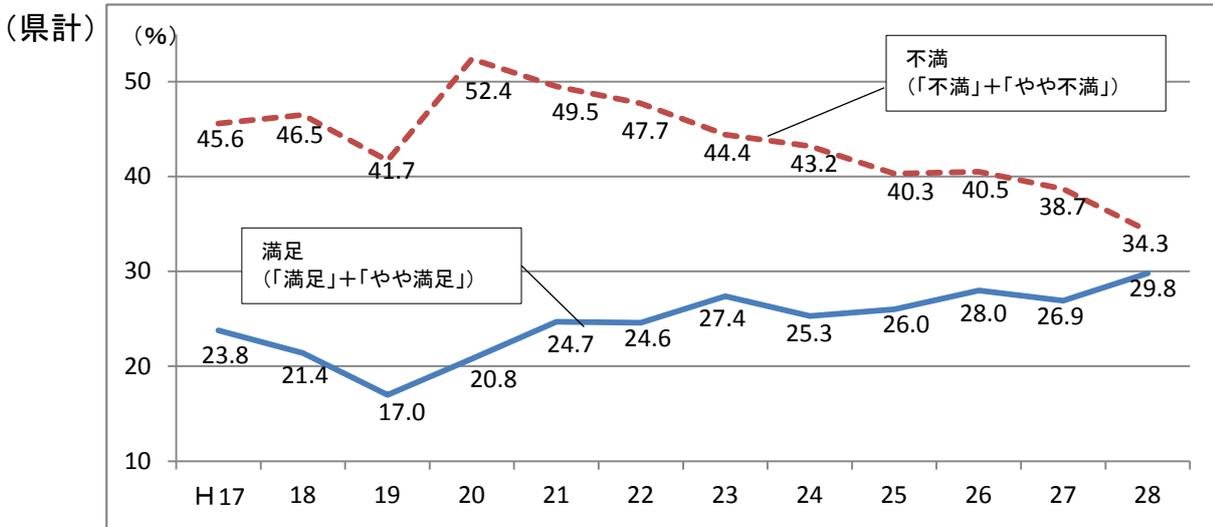


■調査結果の概要■

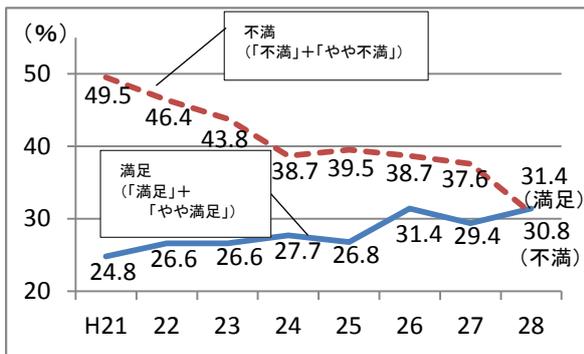
問1 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

満足の割合は過去最高、県央では満足が不満を上回る

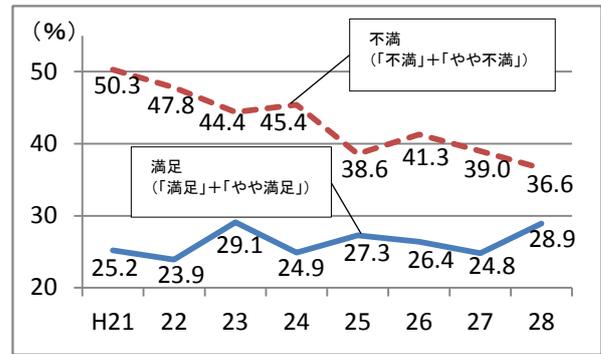
- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が29.8%、不満(「不満」+「やや不満」)の割合は34.3%となっており、現在の方式となってから、満足の割合が最も高く、不満が最も低くなっている。
- また、27年調査と比較すると、満足は2.9ポイント上昇し、不満は4.4ポイント低下し、満足と不満の差は4.5ポイントであり、その差は現在の方式となってから、最も小さくなっている。
- いずれの広域振興圏も、満足が上昇し、不満が低下しており、特に、県央広域振興圏では、満足が不満を0.6ポイント上回り、初めて満足が不満を上回っている。



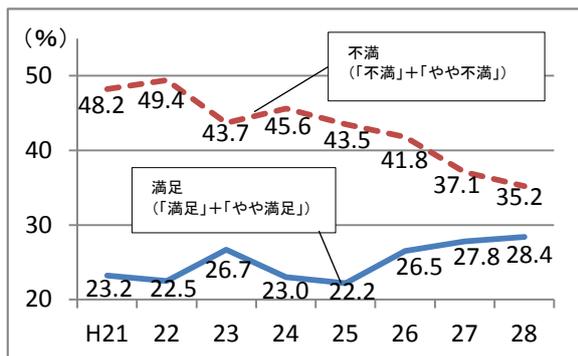
(県央広域振興圏)



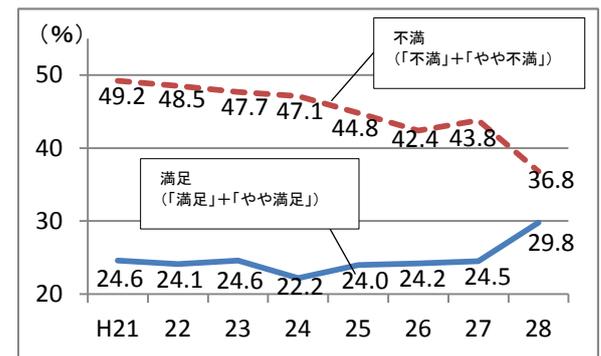
(県南広域振興圏)



(沿岸広域振興圏)



(県北広域振興圏)



問2 あなたの暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要と考えますか。

あなたの現在の暮らしからみて、調査項目の状態についてどれくらい満足していますか。

【重要度】

- 重要度の高い項目は、「適切な医療体制」、「高齢者や障がい者に安心な地域づくり」、「交通事故の少ない社会づくり」となっている。
- 一方、「海外での県産品の販路拡大」、「外国人も暮らしやすい地域社会」、「地域や学校での文化芸術活動」などの項目が重要度が低くなっている。

重要度が高い項目

順位	(参考) 27年 順位	7つの 政策	番号	項 目
1	1	③	14	適切な医療体制
2	2	③	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり
3	3	④	20	交通事故の少ない社会づくり
4	5	③	16	安心な子育て環境整備
5	4	④	19	犯罪への不安の少ない社会づくり

重要度が低い項目

順位	(参考) 27年 順位	7つの 政策	番号	項 目
46	46	①	7	海外での県産品の販路拡大
45	45	⑤	36	外国人も暮らしやすい地域社会
44	44	⑤	35	地域や学校での文化芸術活動
43	41	④	24	市民活動へ参加しやすい社会
42	43	⑤	34	郷土愛の向上に向けた取組

※項目は設問文を要約して記載している。(以下、同様)

【満足度】

- 満足度の高い項目は、「ごみ減量やリサイクルの定着」、「県出身スポーツ選手の活躍」、「地域や学校での文化芸術活動」となっている。
- 一方、「安定した就職環境」、「農林水産業の担い手確保」、「商店街のにぎわい」などの項目が満足度が低くなっている。

満足度が高い項目

順位	(参考) 27年 順位	7つの 政策	番号	項 目
1	1	⑥	39	ごみ減量やリサイクルの定着
2	3	⑤	37	県出身スポーツ選手の活躍
3	2	⑤	35	地域や学校での文化芸術活動
4	6	⑥	40	自然環境を大切に生活
5	4	④	19	犯罪への不安の少ない社会づくり

満足度が低い項目

順位	(参考) 27年 順位	7つの 政策	番号	項 目
46	46	①	8	安定した就職環境
45	45	②	9	農林水産業の担い手確保
44	44	①	5	商店街のにぎわい
43	43	①	2	次世代を担う産業人材育成
42	42	①	6	中小企業の経営力の向上

【ニーズ度】

- ニーズ度の高い項目は、「安定した就職環境」、「高齢者や障がい者に安心な地域づくり」、「安心な子育て環境整備」となっている。
- 一方、「地域や学校での文化芸術活動」、「県出身スポーツ選手の活躍」、「外国人も暮らしやすい地域社会」などの項目がニーズ度が低くなっている。

ニーズ度が高い項目

順位	(参考) 27年 順位	7つの 政策	番号	項 目
1	1	①	8	安定した就職環境
2	2	③	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり
3	3	③	16	安心な子育て環境整備
4	4	②	9	農林水産業の担い手確保
5	6	③	14	適切な医療体制

ニーズ度が低い項目

順位	(参考) 27年 順位	7つの 政策	番号	項 目
46	46	⑤	35	地域や学校での文化芸術活動
45	45	⑤	37	県出身スポーツ選手の活躍
44	44	⑤	36	外国人も暮らしやすい地域社会
43	43	⑦	46	通信ネットワークの活用
42	40	④	24	市民活動へ参加しやすい社会

7つの政策

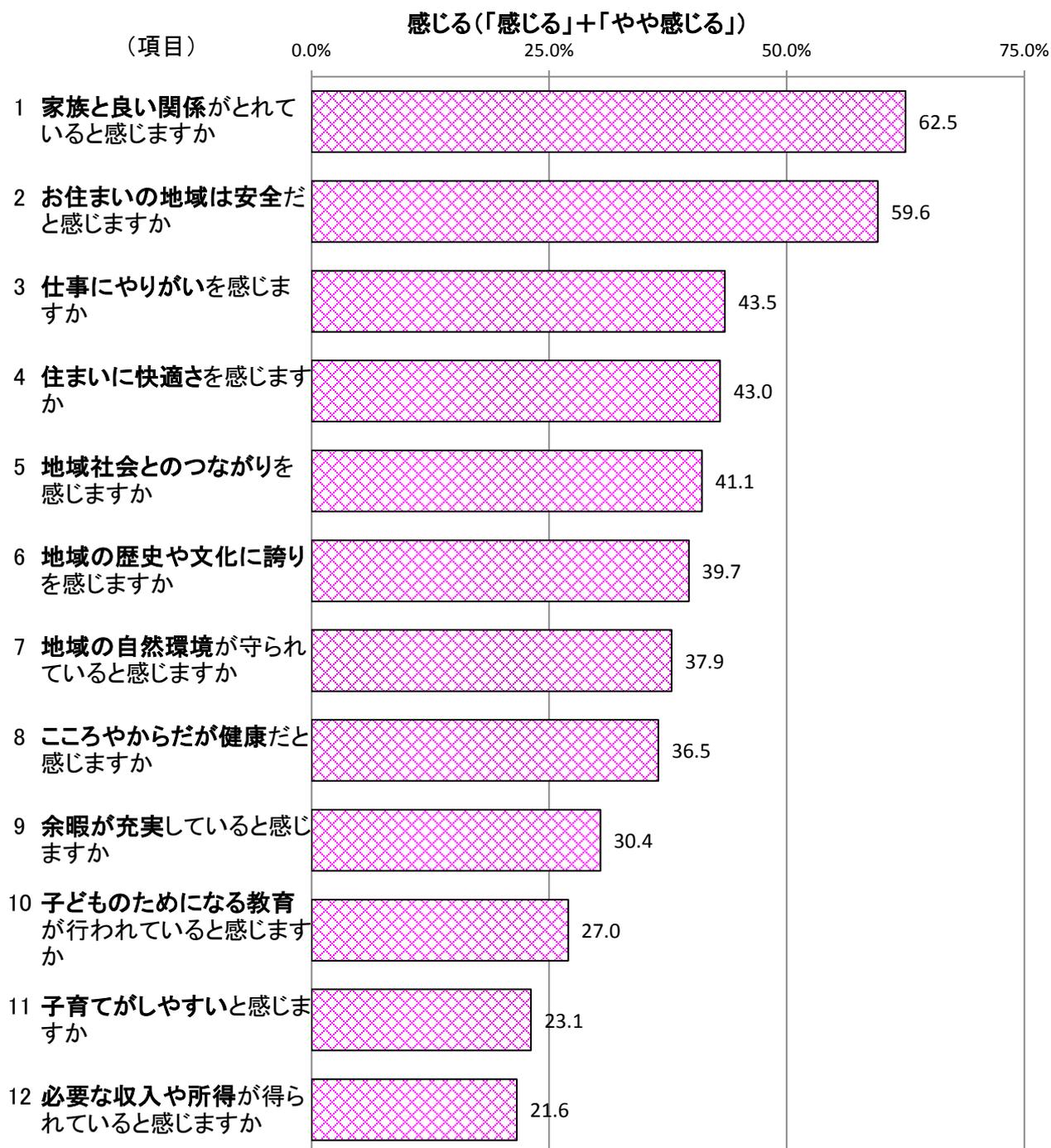
- ①: 産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～
- ②: 農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～
- ③: 医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～
- ④: 安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～
- ⑤: 教育・文化～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～
- ⑥: 環境～「環境王国いわて」の実現～
- ⑦: 社会資本・公共交通・情報基盤～「いわてを支える基盤」の実現～

問3 県では、「私たちが実現していきたい岩手の未来」を創っていくため、「いわて県民計画」（平成21年度～平成30年度）に掲げる「希望郷いわて」の実現に向けてさまざまな取組を推進しています。

希望郷いわての実現のためには、県民の皆様の「幸福」に関する考え方を知ることが重要と考えており、ここでは、あなたの「幸福度」についてお伺いします。

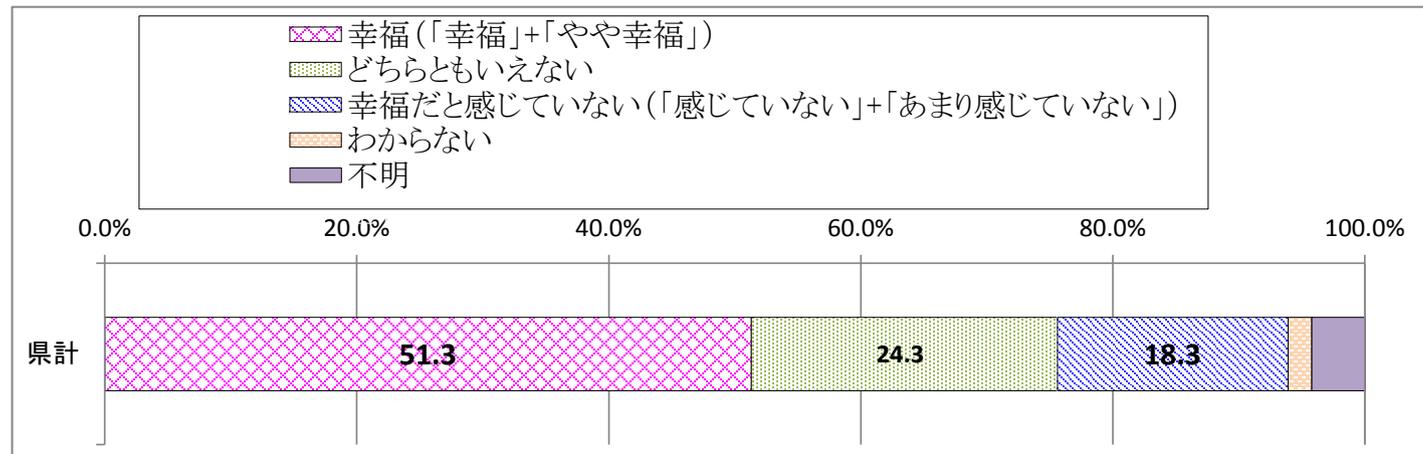
問3-1 現在のあなたの実感について、おたずねします。

- 感じる（「感じる」+「やや感じる」）の割合が高いのは、「家族と良い関係がとれていると感じますか」の62.5%、「お住まいの地域は安全だと感じますか」の59.6%、「仕事にやりがいを感じますか」の43.5%となっている。



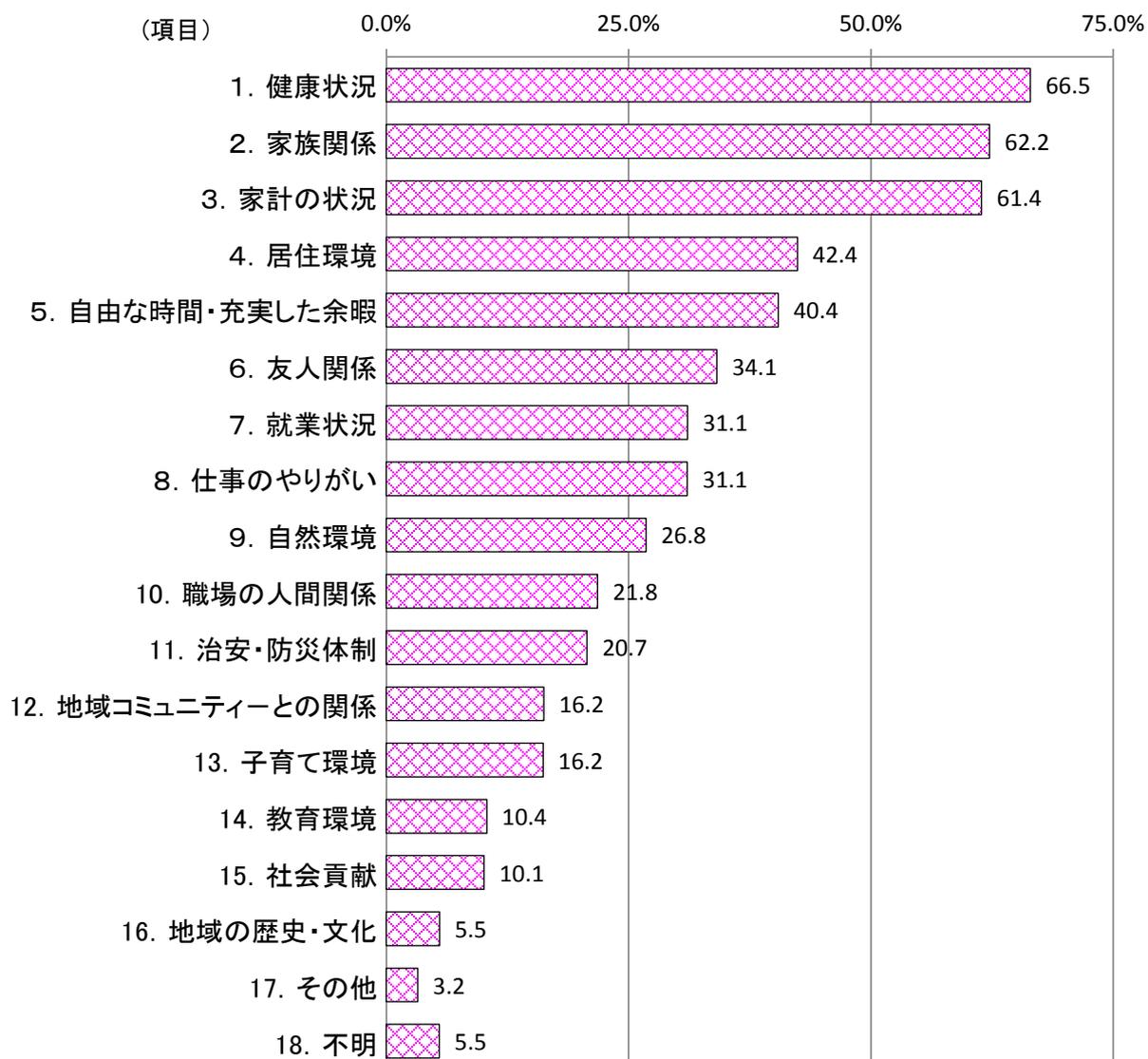
問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

○ 幸福(「幸福」+「やや幸福」)の割合は51.3%となっており、幸福だと感じていない(「感じていない」+「あまり感じていない」)の割合18.3%を33.0ポイント上回っている。



問3-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか(複数回答可)。

○ 幸福かどうか判断する際に重視した事項は、「健康状況」と考える人の割合が66.5%と最も高く、次いで「家族関係」と考える人の割合が62.2%となっている。



(参考1)問2の各調査項目一覧(満足度、重要度、ニーズ度得点)

7つの政策	No.	項目	重要度	満足度	ニーズ度
①産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～	1	県内経済の活性化	4.046	2.531	1.515
	2	次世代を担う産業人材育成	4.277	2.401	1.876
	3	地域資源を活用した製品開発・販売	4.148	2.822	1.326
	4	魅力ある観光地づくり	4.071	2.661	1.410
	5	商店街のにぎわい	4.227	2.276	1.951
	6	中小企業の経営力の向上	4.243	2.496	1.748
	7	海外での県産品の販路拡大	3.632	2.708	0.924
	8	安定した就職環境	4.580	2.180	2.400
②農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～	9	農林水産業の担い手確保	4.259	2.261	1.997
	10	ニーズにあった農林水産物の産地形成	4.090	2.659	1.432
	11	農林水産物のブランド確立	4.145	2.769	1.376
	12	活力ある農山漁村の形成	4.024	2.597	1.428
	13	環境に配慮した農林水産業の経営	4.292	2.629	1.663
③医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～	14	適切な医療体制	4.805	2.846	1.959
	15	健康に関する相談・指導	4.436	3.070	1.366
	16	安心な子育て環境整備	4.660	2.575	2.085
	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり	4.683	2.569	2.114
④安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～	18	充実した地域防災	4.427	3.162	1.266
	19	犯罪への不安の少ない社会づくり	4.648	3.180	1.468
	20	交通事故の少ない社会づくり	4.675	3.071	1.605
	21	消費者トラブルへの適切な相談や支援	4.525	2.919	1.607
	22	購入する食品の安全性に不安を感じない社会	4.594	3.118	1.477
	23	移住や来訪による地域活力向上	4.364	2.751	1.612
	24	市民活動へ参加しやすい社会	4.006	3.113	0.893
	25	地域全体での青少年の健全育成	4.252	3.012	1.240
	26	個性と能力を発揮できる社会の実現	4.140	2.831	1.309
	⑤教育・文化～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～	27	学校と地域との協力	4.388	3.010
28		子どもの学力向上に向けた教育	4.415	2.954	1.461
29		人間性豊かな子どもの育成	4.626	2.953	1.673
30		子どもの体力向上	4.505	3.136	1.370
31		全ての子どもが学べる環境	4.493	2.930	1.563
32		自分に適した内容や方法で学べる環境	4.233	2.866	1.367
33		大学の地域社会貢献	4.176	2.950	1.226
34		郷土愛の向上に向けた取組	4.017	3.087	0.930
35		地域や学校での文化芸術活動	3.971	3.246	0.726
36		外国人も暮らしやすい地域社会	3.769	2.915	0.854
37		県出身スポーツ選手の活躍	4.031	3.275	0.756
⑥環境～「環境王国いわて」の実現～	38	地域での温暖化防止の取組	4.448	2.877	1.571
	39	ごみ減量やリサイクルの定着	4.489	3.382	1.107
	40	自然環境を大切に生活	4.572	3.194	1.378
⑦社会資本・公共交通・情報基盤～「いわてを支える基盤」の実現～	41	交通や物流の拠点に通じる道路整備	4.413	3.095	1.317
	42	災害に強く安心して暮らせる県土	4.636	2.831	1.805
	43	生活基盤整備が進んだ生活環境	4.487	2.710	1.776
	44	社会資本の維持管理	4.363	2.833	1.530
	45	公共交通機関の維持・確保	4.471	2.629	1.842
	46	通信ネットワークの活用	4.054	3.161	0.893
平均			4.322	2.853	1.469

注)重要度(平均)、満足度(平均)は、時系列で平均の差を検定していくため、標本平均を採用しています。

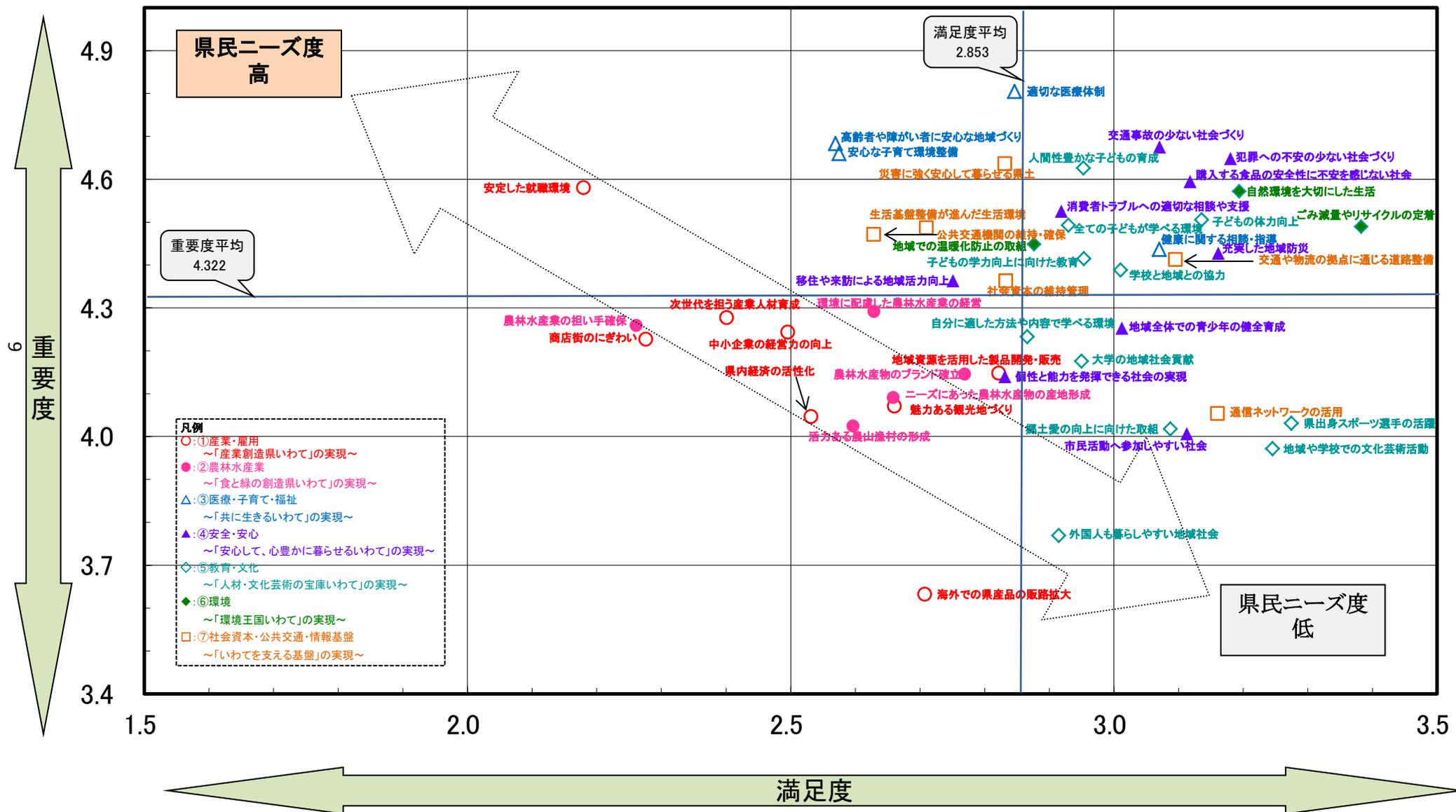
〔用語の説明〕

重要度(平均)：「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

満足度(平均)：「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

ニーズ度：重要度(平均)－満足度(平均)
(重要度が高く、住民の満足度が低い状態を(行政)ニーズが高いと読む)

(参考2) 問2の項目別の重要度と満足度の関係



※ ——— は各項目の平均値(重要度:4.322、満足度:2.853)

(参考3)問2の各調査項目のニーズ度の高い順

No.	項目名	ニーズ度(=重要度-満足度)		(参考) 上段:重要度 下段:満足度			
		1	2	1	2	3	4
8	安定した就職環境	2.400	4.580				
17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり	2.114	4.683				
16	安心な子育て環境整備	2.085	4.660				
9	農林水産業の担い手確保	1.997	4.259				
14	適切な医療体制	1.959	4.805				
5	商店街のにぎわい	1.951	4.227				
2	次世代を担う産業人材育成	1.876	4.277				
45	公共交通機関の維持・確保	1.842	4.471				
42	災害に強く安心して暮らせる県土	1.805	4.636				
43	生活基盤整備が進んだ生活環境	1.776	4.487				
6	中小企業の経営力の向上	1.748	4.243				
29	人間性豊かな子どもの育成	1.673	4.626				
13	環境に配慮した農林水産業の経営	1.663	4.292				
23	移住や来訪による地域活力向上	1.612	4.364				
21	消費者トラブルへの適切な相談や支援	1.607	4.525				
20	交通事故の少ない社会づくり	1.605	4.675				
38	地域での温暖化防止の取組	1.571	4.448				
31	全ての子どもが学べる環境	1.563	4.493				
44	社会資本の維持管理	1.530	4.363				
1	県内経済の活性化	1.515	4.046				
22	購入する食品の安全性に不安を感じない社会	1.477	4.594				
19	犯罪への不安の少ない社会づくり	1.468	4.648				
28	子どもの学力向上に向けた教育	1.461	4.415				
10	ニーズにあった農林水産物の産地形成	1.432	4.090				
12	活力ある農山漁村の形成	1.428	4.024				
4	魅力ある観光地づくり	1.410	4.071				
27	学校と地域との協力	1.378	4.388				
40	自然環境を大切に生活	1.378	4.572				
11	農林水産物のブランド確立	1.376	4.145				
30	子どもの体力向上	1.370	4.505				
32	自分に適した内容や方法で学べる環境	1.367	4.233				
15	健康に関する相談・指導	1.366	4.436				
3	地域資源を活用した製品開発・販売	1.326	4.148				
41	交通や物流の拠点に通じる道路整備	1.317	4.413				
26	個性と能力を発揮できる社会の実現	1.309	4.140				
18	充実した地域防災	1.266	4.427				
25	地域全体での青少年の健全育成	1.240	4.252				
33	大学の地域社会貢献	1.226	4.176				
39	ごみ減量やリサイクルの定着	1.107	4.489				
34	郷土愛の向上に向けた取組	0.930	4.017				
7	海外での県産品の販路拡大	0.924	3.632				
24	市民活動へ参加しやすい社会	0.893	4.006				
46	通信ネットワークの活用	0.893	4.054				
36	外国人も暮らしやすい地域社会	0.854	3.769				
37	県出身スポーツ選手の活躍	0.756	4.031				
35	地域や学校での文化芸術活動	0.726	3.971				